

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [二宮尊徳伝 \(13\)](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)

### 二宮尊徳伝 (13)

この分度外の扱いをめぐって家中で騒動が起きます。  
藩士たちが自分たちの俸禄を増額するように求め始めたのです。  
尊徳の強い忠告で家老はこれを拒否しますが、藩士たちは納得しません。  
藩士たちは家老がいったん辞退した俸禄を再び受け取ったことを種にして個人攻撃を始めます。  
殿様への訴えにまで発展し、いよいよ困り果てた殿様は仕法の中止を決定します。

藩から追放されて意気消沈してやってきた家老に尊徳はこう言いました。  
「復興が成らなかつたのはみなあなたの誠意が足らず、行いに欠けるところがあったからだ。  
いったん辞退した録を食み、身の衣食を豊かにして事を成そうとした過ちから、ついに国家の大幸を失った。  
これは藩士たちの罪ではなく、みなあなたが自ら招いたものではなかつたか」  
仕法完遂のためには、理論と方法だけでなく、それを実行できるような人物・人材が必要だということです。

また尊徳は指導する者の責務の大きさについてこう語っています。  
「国を興し民を安んずることは大業であって、名誉や利益を追うともがらの企て及ぶところではない。  
いやしくもこれに従事する者は、禄位や名誉、利益の念を絶ち、わずかに飢えと寒さを免れるだけを生活の限度とするのでない限り、その初めは忠実を表しているが、ついには一身の栄利を求め、事業を失敗に終わらせることとなろう。  
人は飢えと寒さを免れさえすれば足りるし、わが身を害するようなぜいたくな衣食を用いる必要などない。  
そんなことをしているとどんなに素晴らしい功績を上げたとしてもそれは薄れ見えなくなって、賄賂、飽食、暖衣の非行だけが人の指弾を受けることになる」  
生涯を質素に生きた尊徳らしい言葉です。

[\(14\) に続く](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

### Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>> 一覧へ戻る](#)

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.